

令和4年度 意見交換会 資料

(一社) 五泉市建設業協会

1-1. 工事発注量について

現状

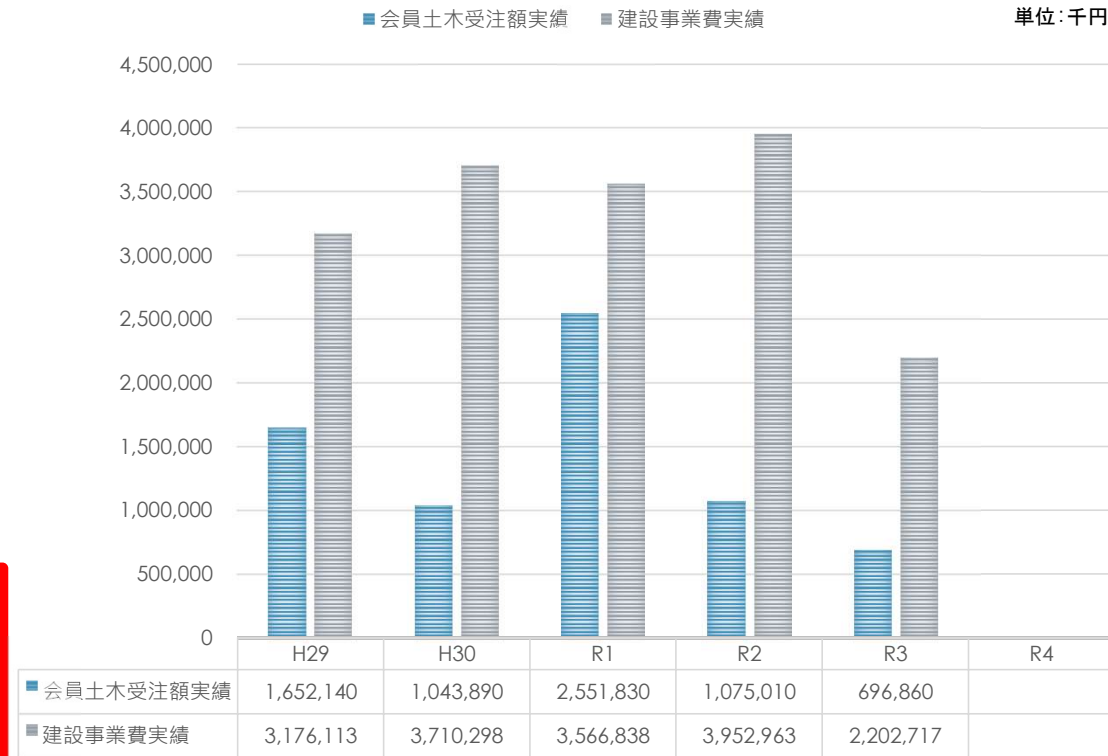
年々工事量が減少しており、過去5年平均で会員受注実績額が約16億円でしたが、昨年の受注実績額が約7億円となり約57%減少しております。

我々建設業の足元では、会社運営の不安定さを起因とした担い手不足(若手従業員)などの問題がさらに加速しております。



市民の生活に欠かせない道路の除雪対応・緊急工事など市民が安全に暮らせる街のインフラ環境の担保が難しくなります。

インフラ環境・緊急対応に対応するため、また五泉市の基盤整備機能を守るため、安定的かつ継続的な予算確保をお願い致します。



1-2. 工事発注量について

現状

基本的に繰越工事等は難しい状況となっており、冬季の大雪等の際にも繰越工事は受けていただけないことが多い状況となっています。



- ・ 冬季の大雪時の際の施工はケガ等、従業員のリスクが上昇する
- ・ 夏期の猛暑の中での施工は生産性の低下が起きる
- ・ 除雪・災害対応等、季節によって平時以外での仕事の受注量が飛躍的に大きくなり平時の仕事まで手が回らない

仕事の早期発注と前年度2～3月頃に発注する(4～5月は雪もなく天候もよいため業務効率も高められるため)などの柔軟対応をお願い致します。新潟県で行われている施工時期選択可能工事等、担い手が減少している建設業従業員を守る(残業時間の増加等)ため、繰り越し工事等を活用した工事の平準化をお願い致します。国が推奨している労働環境の改善と働き方改革へとつながると考えます。

2-1. 防災減災について

現状

道路の傷みがすすんでいる場所や道路陥没・安全設備の破損など車両事故や人的被害の危険性がある場合でも現在は着手前に見積書を作成し提出が必要となっています。



補修工事に時間がかかるほど市民の方々の道路の痛みや陥没に起因した自動車事故などのリスクは上昇します。

補修作業等は指示書などでの発注をお願いしたいと考えております。着手前に見積書を作成し提出せずに対応できるのでスムーズな対応が可能となりますのでお願い致します。

2-2. 防災減災について

現状

市内の道路について、道路の傷んでいるところや側溝などの老朽化が進んでいる箇所があります。五泉市も他地方都市と同じく高齢化社会及び人口減少が進む中で、定期的な更新対策等十分な安全対策の実施が行われていない可能性がありますと考えます。

例Ⅰ 近年各地で発生している異常気象によるゲリラ豪雨などに対応した、安心安全の防災減災対策

例Ⅱ 側溝蓋の老朽化や蓋が設置されていない通学路などの人の転落の恐れがある場所

※別紙資料参照

例Ⅲ 土砂災害の危険性の高い山間部



近年各地で発生している異常気象によるゲリラ豪雨などに対応するため、安心安全のための防災減災対策をお願いしたいと考えます。春の側溝清掃など道路維持管理・パトロールなどの業務を民間業者に委託するなどの対応の検討をお願い致します。

3. 入札制度について

現状

入札制度について、入札公告は市役所HPでの発表となっているが、その後の手続きについてはアナログな状態となっておりデジタル化がなされておらず非効率的な状況となっています。

デジタル化を行うことで

- I 時間的制限の軽減
- II ペーパーレス化
- III 業務の効率化



業務効率化・コストカット等が見込めるため
電子入札システムの導入をお願い致します。



4-1. これからの建設業について

現状

週休2日モデル工事制度を導入している工事現場はありますが、対象工事が少ないため完全週休2日制度が達成できていない状況です。



週休2日モデル工事制度の導入、また週休2日モデル工事制度に沿った工事価格の適正化をお願い致します。

- ・ 若手技術者の確保・育成
- ・ 労働環境の整備
- ・ 若手人材の流出の抑制
- ・ 3Kイメージの脱却

4-2. これからの建設業について

現状

打ち合わせ簿や協議文書などオンラインシステムを使用した効率化や竣工書類の電子納品化が行われていません。



既存書類のデジタル化・デジタル通信を使用した書類の授受をお願い致します。

- ・ 業務時間の効率化
- ・ 労働環境の整備

5-1. まちづくりについて

要望

企業集約型サイエンスパークの誘致をお願い致します。



五泉市の地域の発展が我々業界の発展に直結しているためまた、新時代のニーズにこたえる受け皿となるためサイエンスパークの誘致をお願い致します。

5-2. まちづくりについて

要望

下水道の整備地区の拡大をよろしくお願い致します。



水のきれいな五泉市を守る為や持続可能な循環型社会構築のため上記拡大とスマートメーター等のデジタル化をお願い致します。

5-3. まちづくりについて

要望

各種道路の整備をお願い致します。



- I 市内に出産の為の産科が無く、市外病院への通院が必要になり冬季の道路事情が悪い時期での通院は大変負担となるため
- II 道が細く観光に不向きな道路が多く大型バスなどが運航しづらいため
(ラポルテ五泉、慈光寺、黄金の里、さくらんど温泉など五泉の観光スポットを安全に周遊するため)
- III 冬季等、新潟市及び燕三条へのアクセス道路に雪等が積もった場合新潟市や燕三条までの時間が倍以上かかる状況となっており新規移住者の足かせになっている可能性が高いため
また電車の本数も少なく車両移動のニーズが高く新規移住者の誘致の際の判断材料の位置づけとして重要であるため
- IV 東南環状線開通に伴い利便性が向上されますので利用者増加が見込まれます。東南環状線整備にとどまらずその周辺道路についても利便性向上や歩行者の安全性確保の為の道路改良工事の事業化をお願い致します。

5-4. まちづくりについて

要望

観光スポット・各種イベント会場の整備をお願い致します。



- I 国でも計画されている無電柱化を行うことで、観光スポット等での台風や大雨時の安全を担保できるため
- II さといもまつり、ごせんひゃんで花火等各種イベント会場の舗装・水道設備の整備を行うことで利便性が向上し集客力の向上が見込めるため

5-5. まちづくりについて

要望

五泉市はスポーツ振興都市を謳っていることもありさらなる推進をお願い致します。



- I プロ野球・高校野球の誘致を目的とした市営野球場の人口芝化及び観客席の増設やウォーミングアップなどでも利用可能なサブグラウンド整備。
- II 利用者増加を目的としたテニスコートのナイター設備の設置
- III スポーツ合宿の誘致を目的とした小中学校等廃校の合宿施設への改修
- IV 各種大会、プロチーム誘致を目的として公園野球場をサッカー場への転用・観客席の設置及び人口芝化
- V 各種大会、プロチーム誘致を目的とした公園グラウンド施設の人口芝化と屋根の設置

5-6. まちづくりについて

要望

企業誘致と企業立地(工業団地の整備)の推進をお願い致します。



- I 五泉市は年々人口が減少しているため、今後は過疎化の可能性が高いですが、企業誘致を行うことで地域の減退を避けられる可能性が高く地域発展や産業振興につながるため
- II 企業立地に推進(助成金や税制優遇)を行うことで上記企業誘致を行いやすい環境を整えるため

6. 空き家対策について

要望

総務省の2018（平成30年）年住宅・土地統計調査によると、全国の総住宅数は6,240万7,000戸であり、そのうち居住世帯のある住宅は5,361万6,000戸、総住宅数の85.9%を占めています。そのうち848万9,000戸が「空き家」となっており、総住宅数の実に13.6%を占めています。2013年の統計調査では、空き家の数は819万6,000戸だったので、5年間で29万3,000戸ほど増えている結果となっています。以上の結果より空き家問題についてはさらに大きな社会問題なると考えられます。



- I 空き家の増加かつ財産放棄された家屋を放置した結果、街の美観を損なう恐れや倒壊の危険性などが上がり住民や子どもたちにとって危険な場所になりかねません。リノベーション事業のさらなる推進をお願い致します。（空き家対策として家屋再生の補助金や支援などの拡充。）
- II 所有者の管理不全不能により危険な状態にある建築物に対し、所有者が市への無償貸与を条件に解体費の補助をお願い致します。
- III 空き家を民泊やビジネスとして活用する場合などによる再生改修に必要な費用を補助する制度の創設をお願い致します。